

平成 18 年 7 月豪雨災害！

7 月 20～24 日にかけて県北部をおそった「平成 18 年 7 月豪雨災害」にて被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。弊社は平成 5 年 8・6 水害で、原木は流出、機械は水没し、生産は完全にストップし、一月以上片付けの為休業をするという被害を受けました。

今回の豪雨災害をテレビで見ていると当時のことが思い出され、胸の詰まる想いでした。

被害を受けられた皆様が一日も早く、希望を取り戻されることを祈っております。

合板急騰！

合板の価格が値上がりしています。1 ヶ月ほど前確認したのに、いざ納入となったら、在庫が無くなり一ランク上の高い製品しかないという返事でした。お客様に見積りを提示し、注文を頂いた以上、いまさら値上げのお願いもできず、納期に間に合わせるためには、泣く泣く原価無視の仕事をしなければならなくなりました。このような事は皆様の周りでもある事ではないでしょうか。

何故このようなことになったのでしょうか？そして、何時まで高騰は続くのでしょうか？

合板メーカー「セイホク」の井上社長によると、①金利の先高感、失業率の低下、65 歳再雇用制度のスタートなど基礎的要因が需要喚起に動き始めた。②消費税の引き上げが迫っており、駆け込み需要の発生が予測される。③耐震偽装問題で、手間取っていた建築確認申請が出始めた。等の理由から仮需要が起き、価格の上昇が起きているということのようです。

南洋材合板の無いもの高から始まった今回の合板高騰ですが、建材メーカーや住設建材にも大きな影響を及ぼしています。今後国産針葉樹の比率も上がってくるでしょう。先月も書きましたが、「儲かる林業」との原木の確保競争により、山が活性化すればよいのですが、その逆に荒廃化しないことを注視していきましょう。

【情報】

人工乾燥賃加工費 値上げのお願い。

認証かごしま材をはじめとして木材の人工乾燥が要求されておりますが、昨今の原油高騰の為、重油が 1.5 倍以上に値上がりしており、今後もまだ値上がりしそうな勢いがあります。

当社におきましても構造材の乾燥や、加工材の乾燥など従前の価格で対応して参りましたが、完全に逆ザヤの状況になっております。従いまして、8 月 1 日以降の人工乾燥につきましては粗材寸法の材積辺り、16,000 円/㎡とさせていただきます。値下げ攻勢の厳しい折ではありますが、諸般ご理解の上、ご協力の程お願い申し上げます。

【定休日】8 月は 5, 6, 13, 14, 15, 20, 26, 27 日となります

9 月は 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24, 30 日となります

ご協力お願いいたします。

